

運輸政策審議会答申路線の検討について

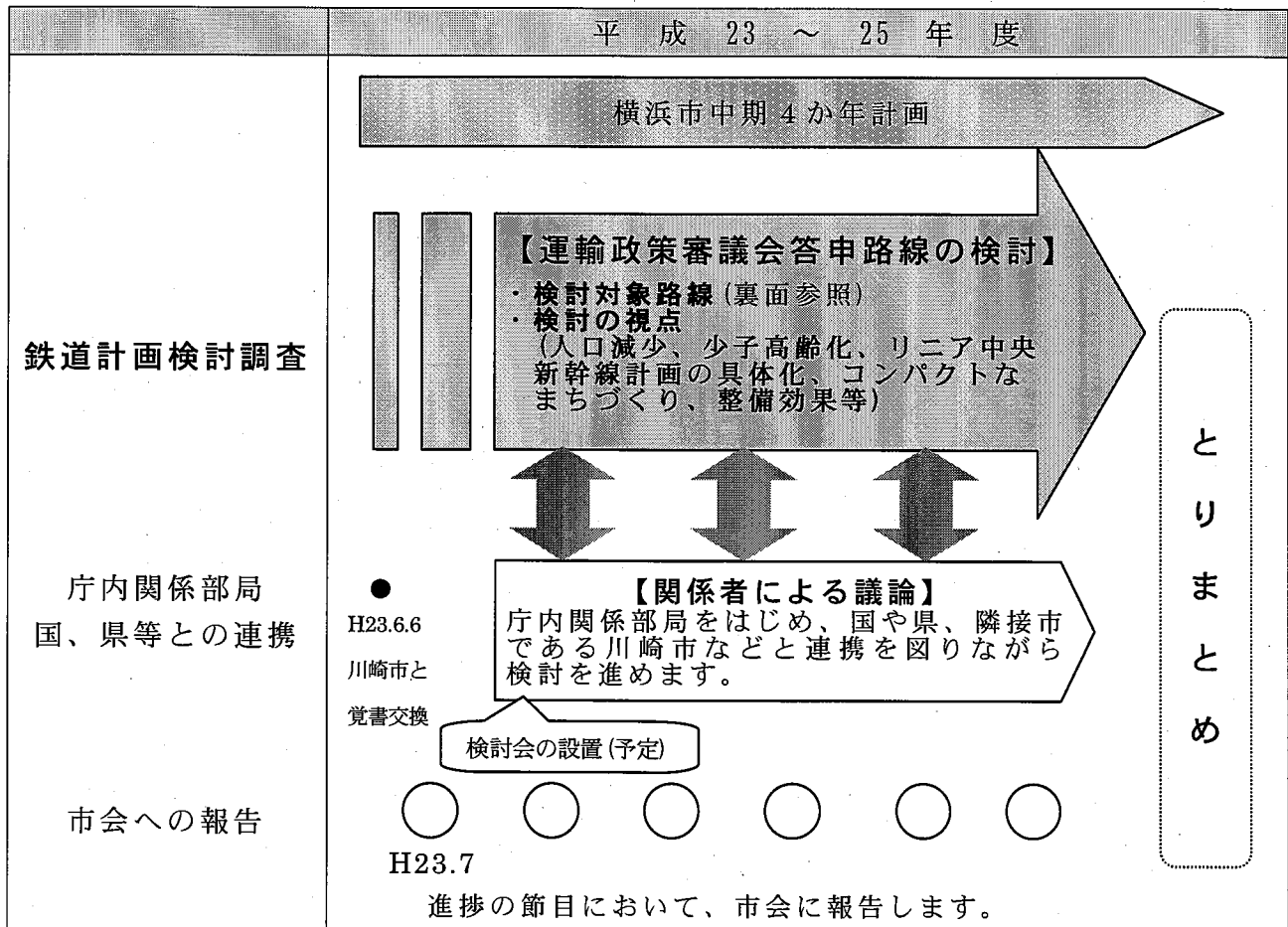
高速鉄道 3 号線の延伸や横浜環状鉄道など運輸政策審議会答申路線（平成 12 年 1 月答申第 18 号）については、平成 22 年 12 月に策定した「横浜市中期 4 か年計画」の中で検討を行うこととしています。

検討については、庁内関係部局をはじめとした関係者と連携を図りながら、以下の通り、次期答申が想定される平成 27 年を見据え、平成 25 年度中にとりまとめを行います。

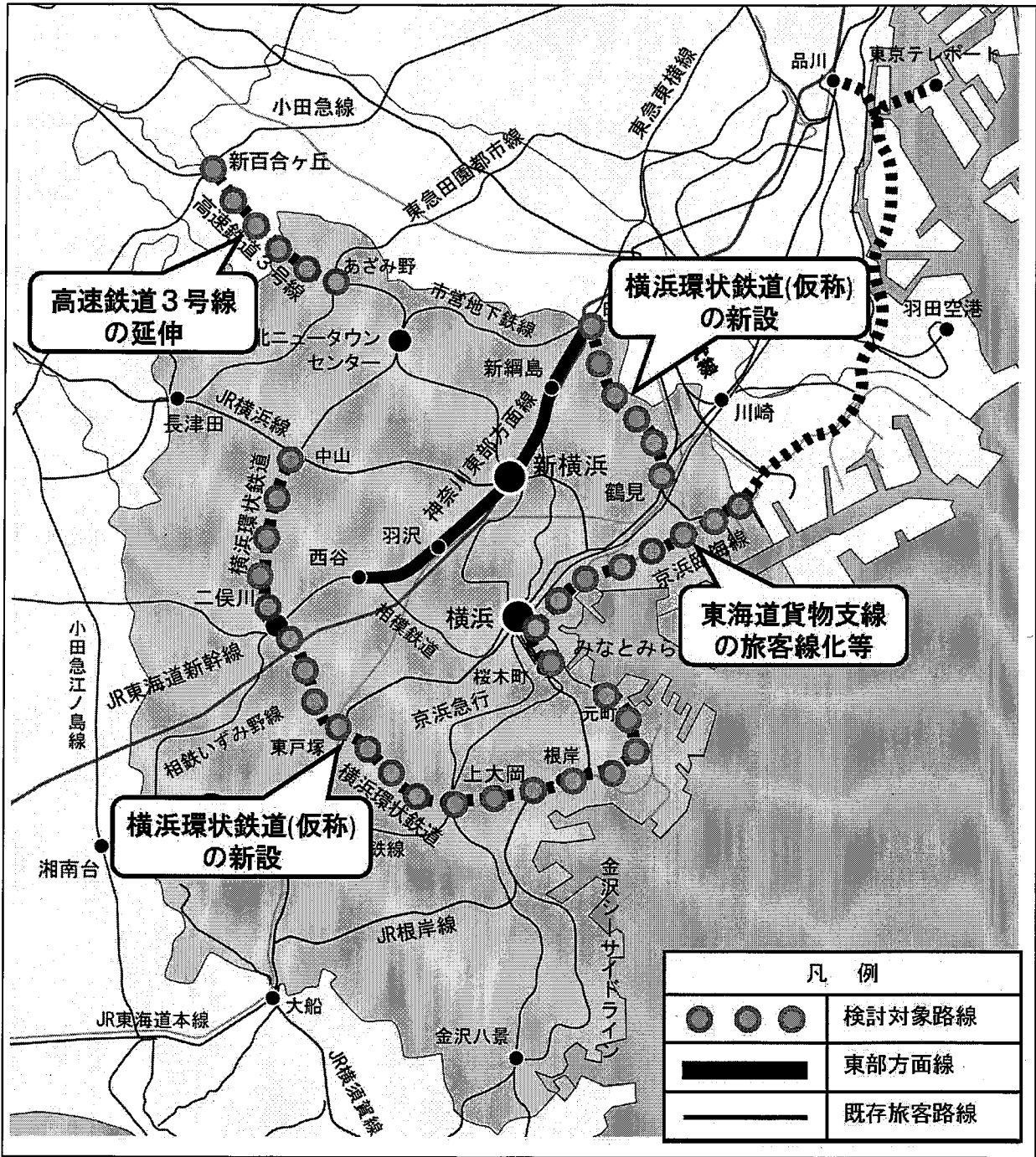
【主な検討内容(鉄道計画検討調査)】

- (1) リニア中央新幹線計画の具体化や羽田空港の国際化などの交通の流れの変化を踏まえた交通ネットワークのあり方
- (2) 人口減少社会を迎える中での都市づくりにおいて、鉄道整備により得られる効果
- (3) 鉄道事業としての採算性（新たな制度も含めて国と協議）

【検討の進め方】



運輸政策審議会答申第18号（横浜市関連路線）



*この図は、答申を基に横浜市が作成したものです。

< 参考 >

《横浜市中期4か年計画 2010~2013》

【施策27】交通ネットワークの充実による都市基盤の強化

6	【新規】次世代の総合的な交通体系の構築に向けた検討	所管局	都市整備局
高速鉄道3号線の延伸など運輸政策審議会答申路線について、広域的な交通ネットワークなどを踏まえながら事業化を検討します。さらに、鉄道・バス等次世代を見据えた総合的な交通体系の構築に向けた検討を進めます。			
想定事業量	調査検討 【直近の現状値】21年度末-	計画上の見込額	0.5億円